

# CHOHO



Vol.7

長崎大学広報誌【長報:チヨ-ホ-】

2004年4月(年4回発行)

Spring



長崎大学法人化記念対談

## 大学の 新時代へ挑む

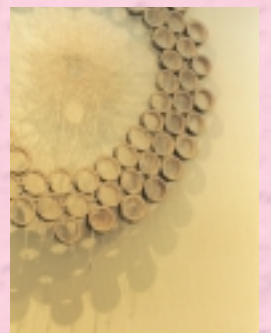
長崎県知事 金子原二郎  
長崎大学長 齋藤 寛

【表紙】について

「糸遊(いとゆう)」 守屋 聡

長崎大学大学院教育学研究科 修了

輪切りにされた複数の竹。それらを結ぶ糸はどこか無造作ながら、クモの巣のようでもあり、人知を超えた自然界のデザインを彷彿させます。「個としての和が調和して、全体という新しい和がつくりだされる。それを成り立たせているのが糸なのです」という作者。美しい竹の輪(=和)と、中央で複雑につながる無数の糸は、人間界の秩序と混沌のようでもあります。





【学長コラム】  
長崎大学長 齋藤 寛

## 大学人の春



四月です。構内は桜が満開です。「年々歳々花相似 歳々年々人不同」といいます。長崎大学は三月に卒業生を送り出したのですが四月に新入生を迎えて、ふたたび一年中でもっとも清新の気に満ちた時期を迎えました。

大学人にとっては学生の進級や卒業判定、競争的研究費(文部科学省科学研究費補助金など)の成果および会計報告、入学試験春の学会(わが国では学会は三月と十月に集中しています)と続いて目の回るように忙しい一〜三月にくらべると四月、五月は一年中で一番ほっとする時期であり、また一番勉強できる時期なのです。

今回は、今すぐということではありませんが、近い将来大学入学の時期が変わる、あるいは現在よりもフレキシブルになるだろうという情報をお届けします。

わが国では第二次世界大戦後から大学の入学は四月になりましたが、それまではずっと十月でした。夏目漱石の「三四郎」の主

人公は東大入学のため熊本から九月に上京します。

外国の大学では十月(秋季)入学です。大学の国際化(留学生の受け入れなど)、大学が繁忙をきわめる一〜三月を避けて入学試験ができる、高校卒業後に大学入試をするほうが高校教育のためにもよい、などの考えがあります。

大学院ではすでに春と秋に院生を受け入れる方向にあります。長崎大学でも大学院の秋季入学を開始しています。国立大学協会(全国立大学八十七の集まり)も大学入学時期の検討をはじめめるでしょう。

長崎大学キャンパス(文教、片淵坂本)はいま桜が満開です。休日などにどうぞお出かけ下さい。きれいですよ。

長崎大学は市民すべての皆様の憩いの場でありたいと願っています。ただし、タバコの吸い殻、紙くず、空き缶などのポイ捨てはお断りします。

追伸:学長メッセージ(<http://www.nagasaki-u.ac.jp/>)にもアクセスしてご意見をください。  
メールアドレス: [president@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:president@ml.nagasaki-u.ac.jp) 必ずお返事します。

HIROSHI SAITO

### CONTENTS

- P01 【長崎大学法人化記念対談】大学の新時代へ挑む
- P06 【健康生活】花粉症
- P07 【TOPICS】特色ある大学教育支援プログラム
- P12 【いいたか放題】菅 洋一さん
- P13 【古写真・昭和ルネサンス】公設中央市場
- P14 【教育の広場】語学教育 韓国語編 【留学生のお国自慢】サウジアラビア
- P16 【We Love Circle】能楽部
- P17 【インフォメーション】平成16年度長崎大学公開講座のご案内 【編集後記】

スタートの春・長崎大学法人化記念対談

# 大学の 新時代へ挑む

平

成十六年四月一日、全ての国立大学が国立大学法人として新たにスタートした。各大学ともそれぞれの獨創性を發揮し、長崎大学もさらに地域に貢献する大学をめざして新たな道を歩みはじめた。法人化という新しいスタートに意欲を見せる齋藤学長。地方行政の改革の時代の中で多忙な日々をおくる金子知事。ふたりのトップがこれからの夢やお互いへの期待を語り合いました。

長崎県知事  
金子原 一郎

長崎大学長  
齋藤 寛



いよいよ法人化スタート！

地域貢献をめざす長崎大学

学長 この四月一日から長崎大学は、国立大学法人になります。全国八十七の国立大学が新たにスタートしたわけですが、その中で長崎大学は地域貢献というランキングで一位をめざそうと決意しています。

今回の法人化にあたっての目標に長崎大学は、『知の発信情報拠点であり、続ける』としているのですが、これは十七世紀に開港してから四百年間ずっと長崎は知の発信拠点であり、今後もさらに続けていくということなのです。これは長崎大学が地域にいかに関係に結びつき、基本としていくかをあらわすものです。学生も毎年二千人近く入学してくる内の半分は長崎県内の学生なのです。

知事 長崎県でも、長崎県立大学と県立長崎シボルト大学の法人化を十七年度に控えています。その新たなスタートの前にこれまでどれだけ地域に貢献してきたかを検証してみる必要があると思っています。

長崎大学の場合、医学部は日本の医科大学および医学部の発祥地といった流れがあるし、熱帯医学などについては他にない独自の研究実績もあります。しかし他の学部では、「地域」を教育に十分活

かされていないのではないのでしょうか。と言いますのは、我々は産学官連携で積極的にいろいろ努力をしていますが、なかなか具体的なものが出てきません。だからこそ、法人化という新しい展開をするとき、新たな方向を見つげるためにも、地域と大学、そして過去の検証が大事だと思います。

### 「学生顧客主義」

#### 学生と一生のおつきあい

**学長** 私が一年半前に学長になった時に「学生顧客主義」というキャッチフレーズを打ち出しました。これからは、長崎大学はどいう学生を求め、どのような教育の理念や目標を持っているかなどについて情報公開をします。そして来てくれた学生には、最高水準の教育を提供し、多くの付加価値をつけて社会へ送り出すために、勉強だけでなく、課外活動なども含む学生生活全体を支援する体制の強化を進めています。課外活動の各種施設も着々と整備しています。これまで国立大学はそういった点での気配りがほとんどありませんでした。

そして卒業した後も、『君が長崎大学を卒業したことを忘れていない。何か意見があれば出して欲しい』というふうにして一生にわたっておつきあいをする大学に

なりたいたいと思っています。これが私がいう「学生顧客主義」なのです。きつと愛校心が生まれ、長崎大学に自己の帰属意識が生まれると思います。

それで今、長崎大学は各学部ごとに独立した同窓会を持っていますがそれをひとつにまとめて長崎大学という大きな連合体にしたいと思っています。

### 法人化で大学はどう変わる？

**知事** 県は県内の各大学と連携をとって科学技術の振興などいろんなことをやっています。正直言って長崎大学よりも、私立の方がハングリー精神があつて必死だし、先生方も、研究を行政の支援を得ながら

やろうとする意欲的な方が多いという印象です。長崎大学の場合は、これまで研究環境に恵まれていたからだと思います。

しかし、県のアドバイザーをお願いしている大学の研究所の教授があつても、今、国立の東大も筑波大学の研究機関も変わってきているそうです。法人化されても研究費とか、給料は、今までどおり大丈夫だろうと思っている人もおられるかもしれませんが、そうはいかないでしょう。

数年くらいは保証しても、法人化したことにより、将来的には、方向転換する可能性があります。そこを見込んでやっている大学と、そうでない大学では、これから先、相当差が出てくるということです。



HIROSHI SAITO

長崎大学長 齋藤 寛(さいとうひろし)

1937年、長野県生まれ。東北大学医学部卒。東北大学大学院医学研究科博士課程修了。筑波の国立公害研究所、長崎大学医学部教授、同大学医学部長を経て、2002年10月から現職。

とにかく、先生方の意識が問題になると思います。そういった面では長崎大学はいいかがですか？

**学長** 今年の一月五日、長崎大学のホームページに、大学の改革に対する私の基本的な考えを出しましたところ、他の大学からの反響がすごかったのです。よほど斬新に感じられたのでしょうか。しかし長崎大学内ではほとんどの方に理解していただいていると私は思っています。

### 産学官連携で、学問が社会に活かされるしくみをつくる

**学長** 私どもの反省点のひとつなのですが、県にはたくさんの部署がありますが、それぞれ学術的なサポートを必要とされる部署もたくさんあると思われまふ。長崎大学としてはそれについて、研究チームをつくる、一緒にできるようなしくみがはつきりしていなければならぬと考えています。学問が社会に上手く活かされるそういったシステムが、今まではありませんでした。

**知事** 県には工業技術センターや農林水産の試験場をはじめいろいろな研究機関がありますが、時代の流れにあつた研究を行う必要があると思います。そういう意味でも長崎大学との連携は大切です。たとえば、お互いに職員を派遣し合

うなど積極的な交流をしていかなければ  
と思います。

**学長** ぜひお願いします。ようやく最近  
情報交換をはじめ、お互いが協力し合う  
ことについて話し合いが行われ、研究など  
についても県と大学が政策を摺り合わせ  
るといった試みがはじまったわけですが、  
これは大学にとってはひとつの革命なので  
す。

すでに長崎大学は産学官連携という  
ことで地元産業との共同研究による研  
究成果を活用するために『株式会社長  
崎TLO』を設立しました。

また「地域貢献特別支援事業」では、  
長崎県との連携事業として「人材育成」  
「教育」「環境」「観光」「離島」をテーマ  
に、八学部をもつ総合大学の特性を活か  
して多面的に事業を計画しています。そ  
れを県の施策とつまくトッキングさせて  
やりたいと思っています。

### 学部の個性が輝く 新しい提案や試み

**学長** 長崎大学の学部に関していくつ  
か問題がありました。たとえば工学部。  
全国の国立大学に六十から七十学部があ  
りますが金太郎館のようではあまり差が  
なかった。それじゃいけないところであ  
る。特色を打ち出す、個性化の方向に動いて

いるところです。

また経済学部は長崎県立大学をはじ  
め佐賀大学、九州大学などにもあり、西  
九州だけで学生が数千人もいます。それ  
をどうするかというところです。

またシールポルト大学にある看護学科は  
長崎大学の保健学科看護学専攻と同じ  
分野です。そのような競合する学科につ  
いてどう役割分担をしていくかなど、県  
立、国立、私立を問わず、大学全体が連  
合し、それぞれがどの方面に個性を打ち  
出すか話し合いをする必要があると思  
います。

一方で水産学部につきましては全国  
どこも水産学部よりも漁業の盛んな長



GENJIRO KANEKO

長崎県知事 金子原二郎(かねこげんじろう)  
1944年、長崎県生まれ。慶應義塾大学文学部卒。民間水産会社を経て、  
長崎県議会議員(3期)、衆議院議員(5期)を経て、1998年から現職(2期  
目)。

礎研究を頑張っただけだと思いません。

### 地域社会の中に

### 研究テーマはいくらでもある

**知事** 大学の法人化もありますけどど  
んちやっていた方がいいのが、実社会の中  
からテーマを見つけての研究や実地の勉  
強をすることです。やらせて思えば、いろ  
んなことができると思います。たとえば  
東京では昔から、学生を使って選挙の世  
論調査をし、政治や統計の研究に活かし  
ているのです。

**学長** そういった地域の中へ出ての研究  
活動が長崎大学は最近、顕著になってい  
ます。たとえば経済学部の学生らが選挙  
についての研究で、候補者全員の事務所  
に向いたりしました。あるいは、地域経済  
を専攻しているセミナーでは、学生たちが  
地元の商店街の中に場所を借りて、商店  
街の現状を調べ、もつと利用してもらっ  
たためにはどうしたらいいかなどを研究し  
たんです。こういったことも学生自身がア  
イディアを出して市民の皆さんと一緒に  
やっているようでした。私もうれしく思っ  
ています。

**知事** そのように地域社会や地域行政  
とのつながりの中に新しく企業化できる  
ような研究材料がいくらでもあるのでは  
ないでしょうか。

また、県庁の電子行政を1丁化で積極的にやっていますがこれにも長崎大学の学生や先生方が積極的に関心を持っていただきた。行政の実態にあたり丁化の推進にいろいろな知恵を出し合っていて活用し合い、よりよいものになっていきたいと思います。

**長崎の観光イメージを支える優れた長崎学の本の著者は…**

**学長** 私は出身が長野県なのですが高校を卒業した時に読んで、長崎に興味と憧れを持ったのが、この森永種夫さんの書かれた『流人と非人』続・長崎奉行の記録』という本です。非常に感銘を受けました。

**知事** 私は文学部史学科の出身です。森永さんの本は時々読ませていただきました。実をいって、卒論は長崎の経済史を書いたのです。

**学長** そうでしたか。それと、もう一冊、中西啓先生の書かれた『長崎のオランダ医たち』という本。今も日本中で何千何万という人が長崎学の本を読んで長崎について理解を深めて、観光に来たりしています。これらの書物を書いた人はほとんどが長崎大学に関連した研究者たちです。そして現在、教育学部や経済学部などで歴史学や教育学を教えている先生

方には、長崎という街を研究対象にしている人もいて、この街の歴史的なイメージづくりに貢献しています。こういったことは目立ちませんが、ポスターやTVを配ることはまた違った面で大きな貢献をしていると思います。

**知事** あらゆるとおりですね。本については、読者が限定されているところがあるのもう少し、子供たちや高校生など幅広い方々にも理解しやすいものができればいいと思います。

**学長** シニア版をつくりたいということでしたら、県や市に大学が協力させていただくという方法もあります。



長崎大学OBが書いた長崎関連の本。すべて齋藤学長の私物。読書家の齋藤学長は、長崎学にも興味を抱き、若い頃からコツコツと読んでいる。

**長崎大学所蔵古写真展**

期間：平成16年1月22日(木)～2月5日(木)  
 時間：午前9時～午後6時(22日午後11時30分以降)  
 第一会場：「古写真に見る明治の長崎」  
 史跡「出島和蘭商館跡」ヘトル部屋 入場無料  
 第二会場：「開港地時代の長崎」  
 グラバー一園内旧日スタイル記念学校  
 ※2階トイレ・観音堂・牛車馬場・牛車馬場トイレの入場料が必要です。

**「長崎大学所蔵古写真展」**

「この前はアイディアはあっても、今までなかなか実現できませんでした。今はぜひ一緒に一緒にさせていただきます。」

**学長** この前、復元された出島商館のヘトル部屋などで開催しました。長崎大学所蔵古写真展は「はこ存じですか？」

**知事** 新聞で知り、ぜひ見たいと思って行って来ました。とても良かったです。

**学長** ありがとうございます。長崎大学附属図書館の主催でして、期間中ずっと、図書館員が会場で説明にあたりましたが、彼らは全くのボランティアでした。みなさんが、危機感がないのでは？、とあしきる長崎大学もついに街の中へ出はじめたわけで

す(笑)。しかも開催期間を、ランタンフェスティバルに合わせ、旅行会社のパックのチラシに、「この催しの紹介を入れていただきます。観光客の方も大勢お見えになつたと思います。」

**長崎県そして東南アジアまで視野に入れた離島医療**

**知事** 長崎県は県土の四十五%がしまでまさに離島県なのです。しまに住んでいる方々がもつとも心配することはやはり医療の問題つまりお医者さんが必要なのです。今、県では離島医療の拠点となる医療センターの話が進んでいます。外科、内科、耳鼻科といういろいろなものに対応するにはやはり1丁化が必要です。我々も積極的に取り組んでいきますが、離島医療というのは長崎大学がもつとも地域に貢献できるところだと思っています。

**学長** そうですね。実は長崎大学の医学部の特長のひとつが、離島医療なのです。そして長崎県はもちろんです。さらには

シーボルトと  
山崎謙三

江戸に学び、江戸に遊ぶ  
長崎オランダ商館時代の  
浮城と町を巡る

近隣諸国まで視野を広げてみますと東南アジアにも島国が多いのです。そういった地域の開発途上国にまで視野を広げていこうと思っています。私は海外へのまっとも日本らしい援助といえればやはり教育と医療だと思っていますし、県と一緒にやっていけたらと思います。

またひとつの取り組みとして、十六年度から県と下五島の市町の寄附により大学院医歯薬学総合研究科に「離島・入地医療学講座」を開設するところになっています。学生は、五島の病院、診療所保健所で研修し、離島医療に求められる医師を養成します。こういった離島医療の充実と支援の試みを、へき地医療のモデルケースとして発信したいと思っています。

**知事** 話は変わりますがODA(政府開発援助)を活用して、東南アジアなどの国々の医師の指導教育を専門的にやっている大学があるのですか？

**学長** 長崎大学でやっております。毎年、十人程度受け入れています。

**知事** そつでしたか。できれば百人くらい受け入れて、一つの学部にしたらいかがですか？

**学長** そつですね。できればマスタースペースにしたいと思っていますが…。

**知事** そこにはもちろん日本人の学生も入れて世界に通用するような医師を

育てるというのはいかがですか？ そうなると英語教育も重要になってきます。

**学長** そつですね。すでにJICA(国際協力機構)から十数人受け入れてやっている一年間の研修コースでは、全部英語でできております。

### 変革の時代にいる若者たちへのメッセージ

**学長** 今後の長崎県の発展についてのどのような考えをお持ちですか？

**知事** 県内各地で市町村合併が進んでいます。今までの町村単位でやっていた行政とは随分変わってきます。

幸いにして、大学が法人化であり方が変わるのと、地方自治体の行政のあり方が変わるの、時期が重なっています。この機会を捉え、行政と大学がいかに関わっていくかを大学サイドでも考えて欲しいと思います。長崎大学には、地域のあらゆる分野のシンクタンクになっていただきたいと思っています。

これからは、国に頼らず地域の力と知



恵でやっていく行政になります。地方分権が進み、地方から色々な情報発信をする。同時に、地方の実態にあった行政とは、いついふものを問われる時代になってくるでしょう。しかもオンライン・ワンであることが大切で、それが結果的には基本になってきます。ですから、地域の実情を知っている行政マンが、県や市町村に必要になってきます。

また、若い人には東京ばかりでなく、地方にも目を向けてもらいたいですね。そして地域に目を向ける時にも、マウロ的な目を持たないとダメだと思います。全国的、世界的な視野で物事を考えながら、地域とどううまく結びつけるかを考えることが重要です。また、これからは国際化の時代ですので、英語は徹底的に勉強してもらいたいですね。

### 徹底的に行われる大学改革そして大学教育のめざすもの

**学長** 長崎大学の教育の理念をわかりやすく言いますと、人に会った時、自分から最初に挨拶ができて、ちゃんと自分の言葉で意見を述べることができ、そして平和を大切に人間を育てるということとです。「学生顧客主義」を通して、そういう方針で頑張っていくと思っています。

**知事** 大学というのは、学長や理事長が

きちんとした理念を持っていることが大事なこと。お話を聞いて、齋藤学長の意気込みが積極的なことを感じました。

**学長** 徹底的にやります。学生のため、教官や職員みんながやる気を出し、そして大学が変わってきたと実感できるように、なれば、いずれ卒業生たちが喜んで大学の魅力を世に広めてくれるでしょう。そつして、彼らが長崎大学に帰属意識を持つような大学にしていきたいと思っています。まず、それが第一歩と、いついふことでも、

**知事** 大変でしょうが、頑張って欲しいと思います。県と長崎大学の連携は本当に大切だと考えていますので、もっと協力し合う必要があります。

**学長** 地域のために、さらに交流を深めましよう。とつとつ、よろしくお願いします。



「CHOHO」のバックナンバーを読んで「これはいい!!」と金子知事。齋藤学長も「評判がいいんですよ」と満面の笑み。



### 日本人の7人に1人は花粉症

昨年の冷夏の影響でスギ花粉の飛散量は少ないようですが、それでもマスクとメガネが手放せない毎日をおくっている人も多いのではないのでしょうか？ 現在、日本人の7人に1人はアレルギー性鼻炎に罹患しているといわれています。このうち花粉をアレルゲン(アレルギーの原因物質)とするものが花粉症であり、その多くはスギ花粉やスギ花粉と同じ抗原性を持つヒノキ花粉がアレルゲンです。残念ながら現代の医学ではこの花粉症を完治させることはできません。では、この時期を快適に乗りこえるにはどのようにすればいいのでしょうか？

### スギ花粉症の治療は？

花粉症治療の基本は抗ヒスタミン剤やロイコトリエン拮抗薬などによる薬物治療ですが、症状によってはレーザー照射など種々の手術療法も非常に有効です。いずれの方法も安全で大がかりな手術でなく、ほとんど痛みもありません。さらに、これらの治療は花粉飛散前に行くとその有効性が増強されることがわかっています(予防的治療)。シーズン前の早期受診をお勧めします。

### スギ花粉症は予防できる？

第一の予防策はアレルゲンからの回避です。やはりマスクやメガネで花粉にさらされないための予防が基本でしょう。実際に、マスク装用により鼻内の花粉の量が3分の1に減少したとの報告もあります。現在は安価で性能の良いものも多く市販されており、使い捨てが衛生的にも勧められています。また、毎日の花粉飛散状況を各種マスコミで知ることができます。飛散の多い日は外出を控えるなど有効利用されると良いでしょう。

### 規則正しい生活を

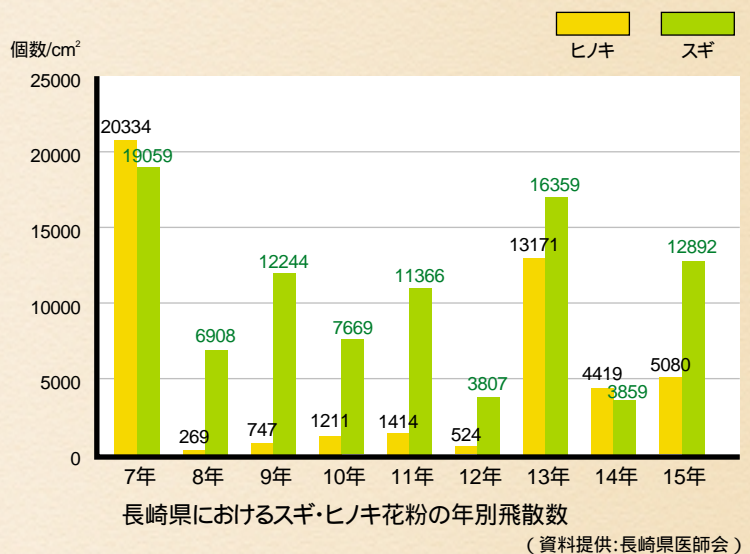
風邪による上気道粘膜の障害は、花粉症の憎悪因子です。さらに、花粉症により鼻粘膜に炎症が起こると風邪を引きやすくなります。また、過度の飲酒なども鼻づまりの原因になります。十分な睡眠をとり規則正しい生活を送ることが重要と考えられます。

## 病気予防の処方箋

# 花粉症



くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみ。  
時と場所を選ばず襲ってくる  
花粉症のつらい症状。  
毎年この時期になると、勉強も、仕事も  
手につかないという人も  
いらっしやるのでは？  
さっそく基本的な予防策をはじめましょう。



長崎大学医学部・歯学部附属病院耳鼻咽喉科 海江田 哲

〒852-8501 長崎市坂本1-7-1 TEL095-849-7349 FAX095-849-7352

# 特色ある大学教育 支援プログラム

GOOD PRACTICE

国立大学で  
唯一の  
複数採択!



今、変革の波の真ただ中にある大学教育。教育の質の充実と、世界で活躍できる人材の育成が重要な課題になっています。その大学の教育改善を促進するために設けられたのが、文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」。全国から優れたプログラムだけが選ばれるこの事業で、長崎大学は、国立大学で唯一複数の採択を受けました。

## 「特色ある大学教育支援プログラム」の採択を受けて

理事 福永博俊

**文** 部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム」は、平成十五年度からスタートしました。これは大学教育改善の取り組みのうち、特色のある優れたものを選び、それらの事例を広く社会に情報提供することで、今後の日本の大学教育全体の改善に役立たせることが目的です。平成十五年度には、全国の大学・短期大学から六六四件の申請があり、そのうち八十件が採択されました。本学では、大学独自で申請した「特色ある初年次教育の実践と改善 教育マネージメントサイクルの構築」と本学工学部と新潟大・富山大工学部が共同で申請した「ものづくりを支える工学力教育の拠点形成 創造性豊かな技術者を志す学生の連携による教育プログラム」が採択されました。

「特色ある初年次教育の実践と改善」

は、初年次教育である全学教育の教養セミナー、環境科学部の文理融合共通科目および工学部のリメディアル教育に、本学で開発した教育実施改善のための「教育マネージメントサイクル」を組み込むもので

す。大学教育機能開発センターの機能を活用した本格的な教育実施改善サイクル導入の先進性とこれまで優れた実績等に裏打ちされた実効性が高く評価されました。

「ものづくりを支える工学力教育の拠点形成」については、平成六年度以降三

大学共同で行ってきた専門高校卒業生を対象としたリメディアル教育（補習授業）に関する調査研究と教育プログラムの開発を基礎としています。相対的な意味で、専門高校出身学生は、ものづくりの経験や意欲に富み、普通高校出身学生は、入学時の段階で基礎学力を十分に持っています。これらの高校での学習経験の特徴を考慮した新しい教育プログラムの開発とその取り組みの先進性が高く評価されました。

一 大学から複数の採択があった国立大学は、長崎大学のみでした。長崎大学の一人として誇りに思うとともに、一層の教育改善に取り組む責任を痛感しているところです。



1



大学教育機能開発センター  
講師 井手弘人

**初年次教育**  
大学での「学び」を成功させるための「しかけ」



なければいけないのか期待と不安でいっぱいの新入生だと思えますが大学での学

習面から考えた場合に最も重要なのが、実はこの入学後最初の一年間、つまり「初年次」での経験です。

高校と大学での学習の決定的な違いは、大学では「答えのないこと」について自分から答えを出すために学ぶということことです。高校までは、先生から出された問題に対して正解を出していたり、自分で勉強するにしても、解いた問題は参考書や問題集についている解答をみて確認していくというのが一般的です。

ところが大学では文系・理系を問わず、これまで知られていることではなくて、自分から世の中で分かっていないことを探し出してその答えを引き出す方法を考え、実際に答えを出していくことが求められます。つまり「解答がないことへの解答」を出していくための勉強をするということとです。

高校までと大学での勉強の方法は、目的が大きく違いますから当然大きく変わってきます。この根本的な変化に早く気づき、学習のスタイルを変えていかなければ、学生は大学の勉強がどんどん進みかき多くの授業を受けるようになるにつれて、自分は何を勉強しているんだとつらくなるとか、この勉強をして何の意味があるんだらうっ」と混乱し、大学での学習意欲

をなくしてしまいかねません

長崎大学では、学生が高校まで培ってきた「学ぶ」ことへの考え方や方法を変えて大学での「学び」にスムーズに転換していくための様々な「しかけ」を初年次（一年生）に用意しています。今回の「特色ある大学教育支援プログラム」では次のような二本柱の教育システムが評価を受けました。

全学教育

学部混在型教養セミナー

学生も先生も様々な学部所属の人たちでクラスを作り、多様な考え方に触れながら、大学での学習方法レポート作成・プレゼンテーションアンケート調査などを体験する十名一クラスの少人数セミナーです。

環境科学部

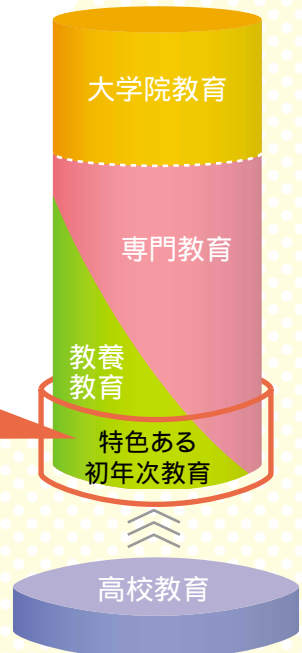
文理融合型専門教育

高校の時に文系クラスだった学生も理系クラスだった学生も、一年生で文系・理系分けることなく学び、初年次教育で両方の見方から環境科学を考える力を育てます。

工学部

リメディアル教育

専門高校から工学部に入った学生が高

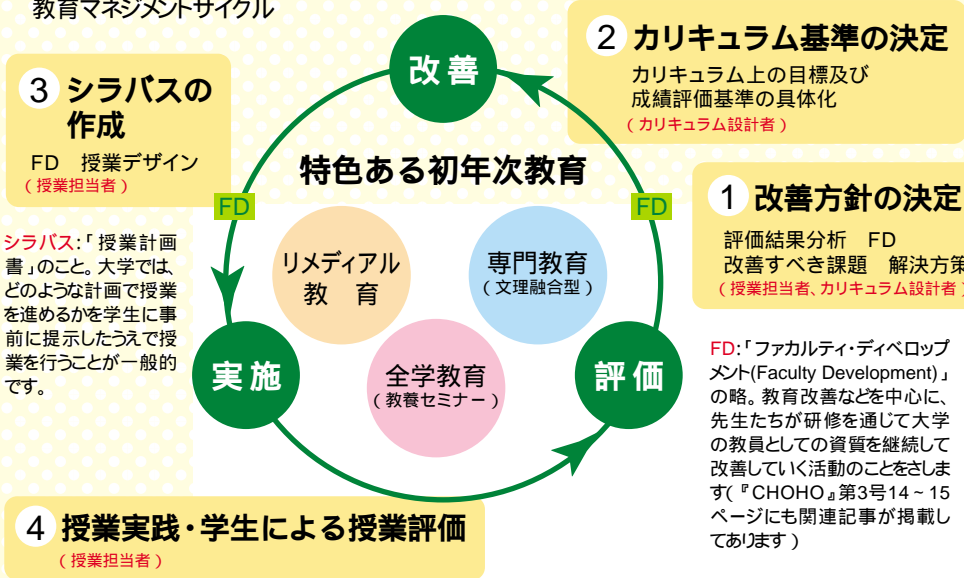


- ・学部混在型教養セミナー（全学教育）  
主体的・自主的勉学意欲の涵養
- ・文理融合型専門教育（環境科学部）  
複合領域としての環境科学の基礎力養成
- ・リメディアル教育（工学部）  
多様化する入学生への対応

長崎大学のカリキュラム（教育課程）モデル図。初年次教育は、高校教育から大学教育を接続する意味で大きな意味をもっています。

校で学んでいない内容があってもスムーズに専門の授業についていけるように支援する補習授業です。

こうした「しかけ」によって大学での「学び」の考え方に学生が転換し、また基礎的な知識を理解することにより、先生から与えられることを待つのではなく自分



シラバス:「授業計画書」のこと。大学ではどのような計画で授業を進めるかを学生に事前に提示したうえで授業を行うことが一般的です。

から現在ある情報を整理・活用して勉強の課題を設定していくことができるよう、初年次でしっかり身につけてもらうことを進めています。初年次での成功はその後の大学卒業までをも成功に導く重要なポイントなのです。

**教育マネジメントサイクル**

良い「学び」を経験しても「学び」の「しかけ」を共に考える枠組み

- 学生によい教育を提供し続けていくためには、教える側と学生とでどのような「しかけ」にしていくかが非常に重要で、改善していかなくてはなりません。その枠組みが「教育マネジメントサイクル」です。
- これは以下のような流れで進められています。
- 1 授業を担当する先生と教育課程をつくる担当の先生とで、どのような授業内容にするか話し合いをして方針を決める。
  - 2 教育課程をつくる先生は話し合いの成果をもとに大学(学部)としての教育方針を正式に定める。
  - 3 その方針にしたがって

どんな授業設計にするか研修(FD)を受ける。

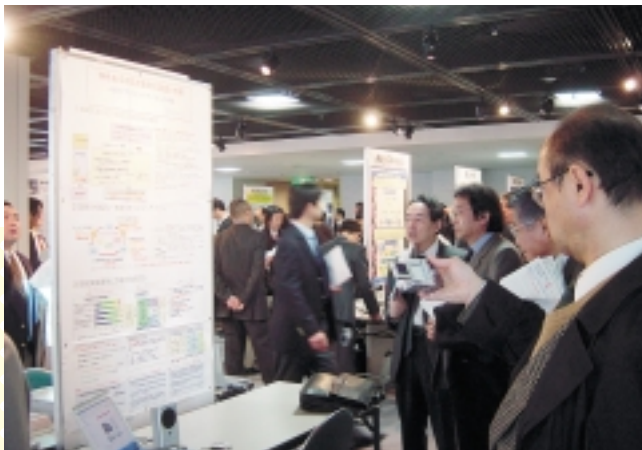
4 学生による授業評価を行い、その結果が学生にどれだけ伝わっているかをフィードバックする。

先生個人の努力だけでなく組織としての授業づくりを進めていることについても、長崎大学は特色ある教育の一環として高い評価を得ました。これまでの大学の授業は、先生個人に全てを任せられていることが多く、同じ授業科目名でも内容が全然違ったり、先生によっても単位の取得がやさしかったり、逆に厳しかったりと、基準がはっきりしていないところがたくさんありました。例えば、今回の「教養セミナー」では、先生との話し合いを通して、具体的な授業内容や方針を学生と先生が共同で決めていきます。また、基準そのものについても学生の声(学生による授業評価)を参考に、常に改善努力を行い、スハイラルマップを図っていきます。このような枠組みが、「教育マネジメントサイクル」で、本プログラムの特徴となっています。

この他にも、長崎大学には学部別の専門教育、いわゆる教養教育としての全学教育のそれぞれで、ユークで効果的な初

年次教育の「しかけ」をたくさん用意しています。また、より良い「しかけ」を随所に取り入れた授業づくりのために、授業の改善努力を先生たちは常に行っています。

みなさんも長崎大学で特色ある「しかけ」を体験すれば、大学での「学び」の世界もどんどん広がっていくことでしょう。



1月21日に大阪で開催された「特色ある大学教育支援プログラム」成果発表会場の風景。長崎大学のブースには多くの人が集まって説明を聞き、用意した資料は30分で全てなくなるなど、全国的にも高い関心を集めました。

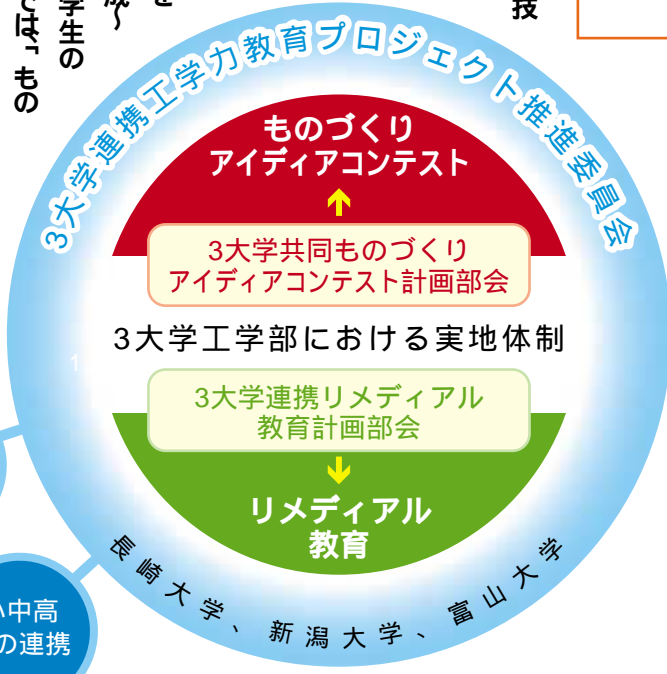
GOOD PRACTICE

# ものづくりを支える工学力教育の拠点形成

創造性豊かな技術者を志す学生の連携による教育プログラム

長崎、新潟、富山の三大学工学部が共同提案

二十一世紀における工学系技術者は優れた技術力と共に人や環境に優しい『ものづくり』や『デザイン』を実現できる優れた能力と高い倫理観を備えている人材が望まれます。長崎大学、新潟大学、富山大学の三大学工学部が共同で提案した『ものづくりを支える工学力教育の拠点形成』創造性豊かな技術者を志す学生の連携による教育プログラム『では』もの



## 三大学工学部における 専門高校卒業生 受け入れの実績

長崎大学、新潟大学、富山大学では十年ほど前から全国の国立大学に先がけ、専門高校卒業生の受け入れを実施し、補習授業をすすめてきました。専門高校

づくりを支える総合的な力』『工学力』と位置付け、工学系技術者に必要とされている人間性、社会性、専門性を養っています。

卒業生は、ものづくりに重点をおいた教育を受けており、普通高校卒業生と比べて数学や物理などの基礎科目の学力がやや不足していますがものづくりにおける意欲が旺盛で目的意識がしっかりしています。一方普通高校卒業生は基礎知識は備わっていますが実際のものづくりに活かせない場合が多いのが実情です。

三大学工学部では専門高校卒業生の受け入れにより、専門高校・普通高校卒業生がお互いに良い刺激を与え合いながら成長するという教育効果と同時に、この取り組みを通して工学教育全体がものづくりにもう一度立ち戻ることの必要性を強く認識するようになりました。

本プログラムはこのような専門高校卒業生の受け入れにおける教育・研究の実績がおおいに評価され、文部科学省の特色ある大学教育支援プログラムに採択されました。



「創造工学センター」の看板を上掲する齋藤学長と小山工学部長

## 新しい工学教育 プログラムを創成する 三本の柱

学生が自主的なものづくりに取り組めるような教育環境を整備し、学生の学びを積極的に支援する本プログラムは、次の三本の柱で構成されています。

- ものづくり・アイデアコンテスト
- コンテストを通じて、技術者としてのものづくりの喜びを体験させることが目的です。三大学工学部の学生が自由なテーマでコンテスト作品を製作します。

## リメディアル教育

これまでの補習授業を継続すると同時に、学生が必要と思ったときに基本に立ち返り学べる環境づくりをめざします。また、リメディアル教育プログラムと基礎力を育成するためのモデル教材の提案や開発を行います。これらの教材をインターネットによって利用できる「コピetas」学習環境も構築します。

リメディアル教育：工学部におけるリメディアル教育において、数学、英語、物理、化学など高校で習った基礎科目の学力を補うために「e-learning」の授業の他、WEBベースなどの教材を利用しながら補充的講義を行います。

「コピetas：ラテン語で「どこにも存在する」という意味の言葉。身の回りのあらゆるものに埋めこんだ超小型のエドチップで、いつでも、どこでも簡単に情報をやりとりできる次世代ネットワーク社会のキーワード。」

## 創造工学センター

学生の自主的なものづくりの環境を支援するセンターで、積極的にものづくりに挑戦する動機づけとなるような「学生参加型」の教育プログラムの開発も行います。長崎大学では平成十五年十二月一日に工学部一号館内に設置されました。

主催 / 長崎大学、新潟大学、富山大学

## REPORT

### 技術者としての喜びを体験するコンテスト

平成16年1月26日、「ものづくり・アイデアコンテストin長崎」が開催されました。このコンテストは三大学共同主催で、すでに新潟大学、富山大学では、昨年の12月に実施されています。会場となった長崎大学工学部には、新潟大学、富山大学の学生や先生方、長崎県内の高校の先生方、企業関係者など約300人が集まり賑やかに行われました。

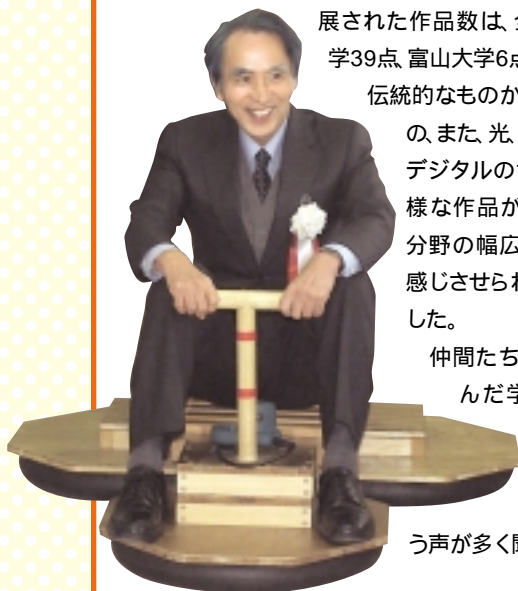


「ものづくり・アイデアコンテストin長崎」で開会の辞を述べる実行委員長の石田教授。

このコンテストの目的は、学生たちに入学後の早い時期に自主的にものづくりに取り組むきっかけを与え、技術者としての喜びを体験させることです。3大学から出展された作品数は、全48点(長崎大学39点、富山大学6点、新潟大学3点)。

伝統的なものから近未来的のもの、また、光、水、食品、超音波、デジタルの世界など多種多様な作品が展示され、工学分野の幅広さをあらためて感じさせられる内容となりました。

仲間たちと製作に取り組んだ学生からは、「ものづくりの楽しさや面白さを体験した」という声が多く聞かれました。



最優秀賞を受賞した新潟大学出展のホパークラフトに試乗する小山工学部長。

ユニーク賞を受賞した富山大学出展の「物理現象体感ものづくり」。超電導体が円の中を浮いた状態で動くのを見せてくれるユニークな実験。



# ものづくり・アイデアコンテストin長崎



努力賞を受賞した長崎大学出展の「江戸時代の思案橋の復元計画」。模型は文献資料をもとに復元。

### 工学教育の現場を見る、現状を語り合う

このイベントに合わせて、工学部構造工学科3年生の「ブリッジコンテスト」の公開授業、講演会とパネルディスカッションも行われました。

「ブリッジコンテスト」は、限られた条件で橋の模型を作ってその耐荷力や美観を競い合うコンテストで、学生が楽しみながら工学的センスや創造性を高めることができるとして、高く評価されています。授業では、学生がグループごとに製作した橋の模型を次々に発表。大勢の見学者は興味津々でその様子に入っていました。

また、「自主性と創造性を育むものづくり教育について」のテーマで行われた、講演会とパネルディスカッションでは、学外講師、教員、学生らがそれぞれの立場で工学教育の現状と問題点を語り、「実学教育の原点にもどろう」「教官の役割は良きアドバイザーであるべき」「学生たちに企業でのものづくりをもっと見せたい」など、活発な意見が交わされました。



ブリッジコンテストの公開授業。模型の製作を通じて工学力が鍛えられる。



工学教育の現状に対するパネリストたちの率直な意見に聴衆も聞き入っていた。

# 「いたか放題」

株式会社 PAL 構造 代表取締役 菅 洋一 氏

## 「団塊の世代」の一人から

CHOHO 12

私は二十世紀の真ん中、戦後生まれのいわゆる「団塊の世代」に属する。

白黒テレビが初めて家庭に入り始めたのは、小学校の高学年の頃で、その後すぐに電気洗濯機や冷蔵庫も登場した。高度経済成長期には、核家族化の中でマイホームの建築ラッシュが始まり、数々の家電製品などが生み出され、普及した。家庭ではこの頃からモノが増え続け、世の中が豊かになっていくように、子ども心に感じた。



「科学技術の発達」も体験してきた。エレクトロラッソ技術では、真空管の時代からトランジスタ、そして今日の半導体の時代へ。鉄道は、電車が登場する以前はディーゼルエンジン駆動で、さらにその前は蒸気機関車の時代があったことなど、記憶に深く懐かしい。人類史上、近代科学技術の恩恵を最もタイミング良く享受した世代（？）といっても過言ではないだろう。

私達の子どもの時代には、自然と共生する暮らしがあった。地域の環境、野原、田んぼ、林、鎮守の森、墓地、小川などは、子ども達のものであり、

遊びや祭りを通じて、地域を知った。柿や栗などの木の実は、自然の恵みとして、子ども達で分け合い、上手に管理した。日本人は、世界一、手先が器用だ、とよく聞かされたし、「肥後の守」（小刀）は鉛筆削り、木工細工、魚の解体など、いつも不可欠だった。そして、失敗して自分で切った指の痛みから、人を傷つけてはならない、という道理がわかった。また、家族は日々顔を合わせ、苦楽を共にし、先祖を大切にしよう、と教えられた。

ものだ。

話を変わると、最近では、国公立私立大学を問わず、有力企業との研究開発などに関する提携が盛んで、大学も企業も競争相手の動向に戦々恐々だ。ある企業は、産業界の「T」に答えられる人材育成のために、新しく大学を設立しようとしている。日本の教育界にはもう任せられない、といっている。

一方、国立大学も、今年四月から国立大学法人というものに模様替えした。一体どのように変わっていくのか、外からはみえない。ただ、昨今、大学は、地域産業の振興に貢献することを、特に要求されているようだが、大学人が、知識の商品化やサービスのみに、日々奔走する必要もないだろう。

かつてインターネットに代表される今日の様な情報化社会の到来を予測できなかった時代には、「知識の蓄積とその抱え込み」が、大学あるいは大学人にとって最も重要なアイデンティティ（飯の種）だったはず。しかし、その知識も元々、陳腐化、ブラックボックス化の運命にある。大学はこれから、未永く栄えていくために、果たして何を拠りどころとし、活路を求めていくのだろうか。

古臭い言い方だが、やはり大学は、世界を切り拓く理論や思想に、そして真のアカデミアに基づいて、三（三）（自治）の確立に、苦心してほしいものだ。だが本音を言えば、かつての学生時代、「我が解体」に学んだ、愛すべき同世代の、大学人が、その理想を求め、悩み苦しむ姿を、今一度見てみたい。

菅 洋一（かん しょういち）  
1950年愛媛県生まれ。長崎大学工学部構造工学科卒業。79年「PAL構造」を設立。『自然の法則を社会のかたち』を基本理念に、各種構造物の設計とコンピュータソフトウェアの開発・販売、環境ビジネスなど。長崎大学工学部、環境科学部非常勤講師。

# 古写真・昭和ルネサンス ① 公設中央市場

環境科学部 若木 太一 教授

## 庶民の賑わいの中に 時代の緊迫感

### 昭和初期の長崎の市場

長崎市本下町(現築町)の市営公設中央市場を写した絵はがきである。

一階は薄いブルー、二・三階はモスグリーンに塗られ、さらに屋上には同色の軽装の建物が設けてある。

『長崎市制六十五年史』(昭和三十四年刊)の記事によれば、大正十三年(一九二四)十月に開設されたもので、建物坪数五百三十三、鉄筋コンクリート三階建てであった。姉さんかぶりの物売り、風呂敷

包みを持った着物姿の女性、屈んで野菜を選んでいる婦人、こどもを背負った人など老若男女が行き交っている。おそらく昭和初年頃の風俗と見受けられる。



場所は現在のメルカ築町の同じ所である。これより以前になるが大正十年(一九二一)三月五日、築



公設中央市場 所蔵:長崎大学附属図書館 / 形状:絵はがき(写真に彩色して凸版印刷) / サイズ:縦9.1cm×横14.1cm / 一階には天幕を張り出し、いかにも庶民のマーケットらしく装われている。背景は青い空に白い雲、市場の外の荷車、籠を担った物売り、路上には出店が並び、市場は買い物客で大変な賑わいである。

町に公設卸市場を開設して指定商人四十七人を選び、野菜や果物などの卸販売が開始された。当時長崎市の人口は十七万六千五百人、世帯数はおよそ三万七千であつた。長崎の商業会議所は欧州政情の緊迫から物価が高騰しつつあることに配慮し、市民の消費生活を安定させる手だてとして公設市場を計画していたのである。

昭和三年(一九一八)には商工会議所が発足している。当時の公設市場は右下表の通りである。

### 激動の時代を写し出す

昭和六年(一九三一)九月満州事変勃発、同七年三月満州国建宣言、翌八年には日本は国際連盟を脱退した。同九年(一九二四)三月、満州国皇帝に尊儀が立てら

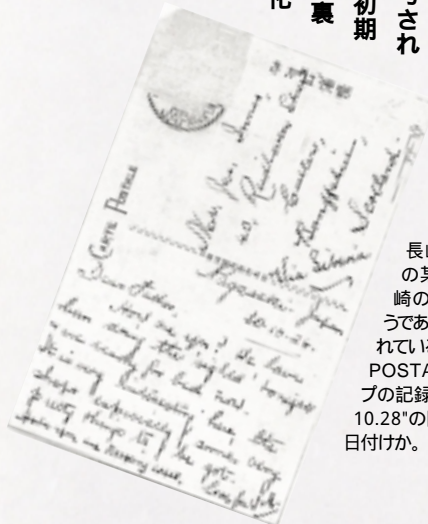
れ、ドイツではドライが総統に就任した。

この絵はがきに写された賑わいには、昭和初期のダイナミズムと表裏

して、慌ただしく変化する時代の緊迫感が感じられる。

### 絵はがき(裏面)

長崎滞在中の旅行者からスコットランドの某人へ投函された絵はがきである。長崎のあちこちを興味深く見て回っているようである。「長崎佐藤弘閣堂」発行と印刷されている。ながきのオリジナル商品(CARTE POSTALE)である。切手が剥がされてスタンプの記録は判らないが、「Nagasaki, Japan/30.10.28」の日付がある。昭和3年(1928)10月30日付けか。



名称	開設年月	構造 / 建坪
館内町公設市場	大正 8年12月	瓦葺き木造平屋 / 36坪
八幡町公設市場	大正 9年12月	瓦葺き木造平屋 / 60坪
築町公設卸市場	大正 10年 3月	瓦葺き木造平屋一部2階建 / 525坪
大浦公設市場	大正 10年12月	瓦葺き木造平屋 / 110坪
銭座町公設市場	大正 11年 3月	瓦葺き木造平屋 / 62坪
本石灰町公設市場	大正 11年 4月	瓦葺き木造平屋 / 80坪
公設中央市場	大正 13年10月	鉄筋コンクリート3階建て / 533坪
稲佐町公設市場	大正 15年10月	瓦葺き木造平屋 / 63坪
水ノ浦公設市場	昭和 5年11月	瓦葺き木造平屋 / 40坪
公設卸市場浦上分場	昭和 5年12月	瓦葺き木造平屋 / 40坪

このほか市内には、水産物卸市場(長崎市尾上町)、共同果菜市场(水ノ浦町)、長崎中央市場(材木町)、梅香崎市場(梅香崎町)、小島市場(中小島町)、天満市場(桜馬場町)、天神市場(西立神町)などがあつた。



# 語学教育

韓国語編

今アジアに注目が集まる中、韓国語や中国語を学ぶ学生がますます増えていきます。長崎大学で韓国語を教えている劉<sup>リウ</sup>先生。来日までのいきさつやハングルの特徴など韓国語がまたひとつ身近に感じられるお話をさせていただきました。



大学教育機能開発センター  
ユウキョウケンカウキョウハツセンター  
助教授 劉卿美

劉卿美(ゆうきよんみ)  
韓国ソウル市生まれ。韓国外国語大学日本語科卒業。お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士課程修了。東海大学非常勤講師を経て現職。

## 日本語との出会い

私が日本語に初めて接したのは、高校生の時でした。韓国では高校で第二外国語の授業があり、ドイツ語やスペイン語、中国語などいくつかの外国語から一つを選ぶことになっています。私が高校生の頃は半数以上の生徒が日本語を習っていたように記憶しています。私の母は戦前日本で生活した経験がありました。その母

が時おり聞かせてくれた思い出話の影響もあつたかもしれませんが、高校を卒業すると、ソウルにある韓国外国語大学日本語科に進み、日本語を本格的に勉強することになりました。そして、大学院に進み、幸運にもそこで日本に留学するチャンスにめぐり合いました。留学先のお茶の水女子大学では比較文化学を専攻し、その傍らで韓国語を教える仕



近年、交流盛んな韓国と日本。韓国語を受講する学生も増えてきた。「何かの記号にしか見えないハングル文字も、そのしくみが分かると意外と簡単なものですよ」と劉先生。

## 留学生のお国自慢 【サウジアラビア編】

イスラム教の聖地メッカを抱える中東アラブの国。



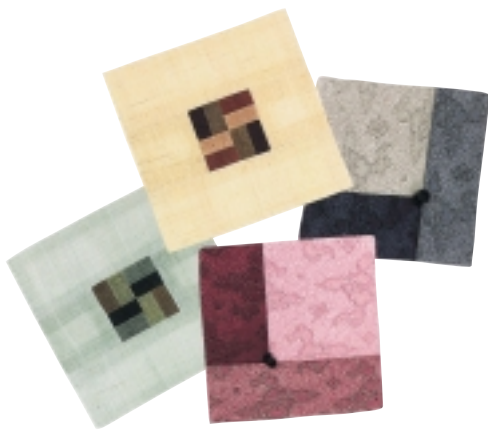
Saudi Arabia

Fahad-Abdullah AL-Badrani

ファハド・アブドゥラ・アルファドラーニ(28才) 教育学部



アラビア半島の大部分を占める国土は日本の約五・七倍。人口は約二千一百万人のサウジアラビア。「砂漠の国」のイメージを持つ人も多いように、首都リヤドを含む内陸部は乾燥した砂漠地帯です。しかし、「西の紅海沿岸、東のペルシヤ湾沿岸ではビーチや緑のある美しい景色が見られ、気候も違います」とファドさん。サウジアラビアにはイスラム教の聖地メッカがあり、国はイスラム教と政治を一致させた君主制で、国民は、「毎日五回お祈りをします。お酒と豚肉は口にはいけません」といった厳格なイスラムの決



韓国の生活に欠かせない布として長い伝統を持つというボジャギ。主にものを包んだり、覆ったりするときに使われ、日本でいう風呂敷や袱紗のようなもの。端切れを独特の技法で美しくつなぎ合せています。



アンティークショップの店先を飾る民芸仮面。韓国伝統の仮面劇に用いられるもので、喜怒哀楽を表現したユーモラスな表情が魅力です。

ソウルのシンボルであるソウルタワーがある南山公園(ナムサンゴンウォン)からの景色。街を360度一望できます。



近代的なソウル市街の中心部で、昔の面影を残す南大門(ナムデムン)。正式名称は「崇礼門(スンネムン)」。朝鮮王朝最古の木造建築で、600年以上も前に造られた都の城門です。

事を少しずつ始める  
ことになりました。

よく似た  
日本語と韓国語

ハングルとは韓国語

の文字のごとく、日本語  
でいえばひらがな

にあたります。一四

四三年、朝鮮王朝の第

四代国王、世宗が国の学

者たちを集めて作らせたも

のです。子音と母音をくっつけ

て文字を作る仕組みです。たと

えば「k」の子音と「a」の母

音を合わせて「ka」となる具

合です。韓国語の語順は日本語

と同じで英語を習った時のよう

に「S+V+O」とか「S+V+C」などは

まったく必要ありません。そのまま頭から

一つずつ単語を置き換えていくだけでい

いのです。また韓国語の語彙は漢字語が

約七割を占めています。そのほとんどが

日本語と共通しています。「市民」はシミン

、「温度」はオンドと、発音まで同じこと

も少なくありません。

長崎県と朝鮮半島の深い関わり

歴史的に長崎は朝鮮半島と深い関係  
があります。両国間の公式文書は常に対



劉先生が手がけた韓国語の本。本当にわかりやすい!! おすすめです。

馬藩を通じてやりとり  
されていました。また  
朝鮮王朝は徳川家の  
将軍が交代する度に朝  
鮮通信使を派遣しました。  
その際には必ず対馬を通過し  
日本滞在中、対馬藩の者が通  
訳となり、護衛となつて通信  
使たちの旅の安全と職務遂  
行のために尽くしていただきました。

韓国語を学んで自分を知る

韓国語を学ぶ動機は、韓国の歌に興味がある「韓国料理が好き」という素朴な興味によることが多いようです。それは十数年前に韓国で日本語を始めた私の動機でもあります。韓国語は日本語と文法も語彙も似ていて、とても別の言語とは思えないこともしばしばです。私にまつての日本語は単なる比較の基準ではなく、半ば自分自身の別の姿のようにさえ思えることがあります。私は韓国語と似ているけれども異なるそんな日本語を学習するのによつて、韓国語を知り、韓国人としての自分を考える上で、もう一つの尺度を獲得したと思っています。大学で韓国語を学ぶのによつて、単に言葉だけでなく、学生が自らを知る手段や尺度の一つをものしってくれることを願っています。

まりをかたくなに守っています。

代表的な料理は「カップサ」という、鶏肉とごはんを混ぜ合わせたもの。カルダモンの香りが効いたスパイシーな料理です。砂漠地帯に住む人々のゆしみは休日ピクニック。「テントや食料を車やバイクに積んで砂漠へ出かけます。余計なものがない荒野の中で見る朝日は本当に感動的ですよ。」



ここでファハドさんからの質問。「イスラム教徒が挨拶の時に使う『アッサラーム・アレイクン』の意味は何でしょうか?」

日本では「こんにちは」という感覚で使われる日常的な言葉です。答えは「平和をあなたに」。『アッサラーム・アレイクン』と挨拶された相手は「あなたにも平和を」と言葉を交わします。

「日本は伝統が素晴らしい。何より平和であることがいい。だけれども日本人は『ユースを鵜呑みにせず、誰がどういつ目的で流しているかまで考えて見た方がいい』と思う。隣国イラクの情勢も気になり、平和への思いも人一倍強いファハドさん。この春、約一年半の留学期間を無事に終え帰国します。アッサラーム・アレイクン。」

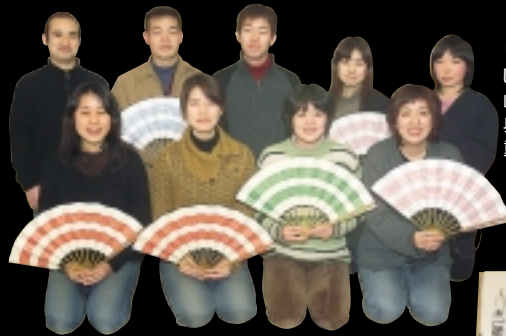




謡の練習風景。謡っていると、独特の調子が身体にしみこんで心地良くなってくる。



先生がいない時も、積極的に自主練習。足運びや手の動きなど、気付いた点を指摘し合います。



「全員、初心者なりに、楽しみながらやっています」(川崎)。部員たちは日本の古典芸能の魅力に触れる貴重な体験をしている。



毎年行われる自演会で練習成果を披露。部員たちは舞台上立つ心地よさを体験する。

学生時代を謳歌するならやっぱりサークルでしょ。

# We Love Circle

## 能楽部

能の曲目を集めた「賀茂」(上と「百番集」)の謡本。



PHOTO

幽玄な能の舞台は「小宇宙」。  
その奥深さに触れてみませんか。

### ドラマチックな能舞台

格式ある伝統芸能「能楽」。

長崎大学能楽部の部長、川崎

愛子さん(教育四年)は、「能の

謡や動きしきたりなどを私たち

の日常から懸け離れていて難し

いと感ずることもありますが、部員は皆

初心者ながらも、楽しんでやっています」。

シテ(主役)とワキ(脇役)の他に、地謡ぢうたいや

囃子方はやしかた(和楽器奏者)で構成される能の

舞台。「演じられるストーリーはめでたい

ものや悲しいものなどいろいろあり、内容

がドラマチックなんです」と能の魅力を語

ります。

一九九九年春、福岡を拠点に活躍する

観世流能楽師、森本哲郎氏の呼びかけに

より発足した「長崎大学能楽部」。最初

はわずか一名だった部員も、現在は九名

全員、本心に熱心なメンバーばかりです。

喜怒哀楽を最小限度の演技で表現

能面をつけた役者が象徴的に舞う能楽。

そのルーツは奈良時代に大陸から渡ってきた

民間芸能といわれ、それが後に「猿楽」と

なり、さらに鎌倉時代には歌舞劇となつて

能」と呼ばれるようになりました。そ

れぞれの時代において貴族や将軍などに

保護されながら、その芸術性は高められ

てきたのです。



ある女子部員は、「能楽の舞台

はひとつの絵のように美しい。それ

が遠い昔から変わらないことに感

動します」。長い時を経る間に研

ぎ澄まされ、洗練された能楽。川

崎さんは、少しづつむいて手の平を

目の上に近づける動作をしながら、「これ

は泣く動作」。そして少し顔を上向きに

して、「これがうれしい時の動作。こんなぶ

うに喜怒哀楽を最小限度の動きで表現

するんです」。観客は凝縮された動作に

自由な感情を乗せ、小宇宙と化した能舞

台に酔いしれるのです。

観世流能楽師、森本哲郎氏による稽古

「月に四回、森本先生が福岡からおみ

えになり、謡仕舞、舞囃子、能の稽古を

行います」。プロの方による直接指導とい

うのは、他のサークルではなかなかありま

せん。「森本先生は部員をたいへんかわい

がって下さり、父親のような存在。お稽古

ではきつちりの指導をして下さいます」。

毎年六月には福岡大濠能楽堂で行わ

れる「九州大学生能楽連盟春期大会」に出

演。九州各地の大学能楽部との交流も盛

んです。一月には、長崎大学能楽部自演

会」を地元ホールで行い日頃の練習成果

を披露しています。「自演会は無料です。

ぜひ気軽に観に来て下さい」。



平成16年度  
長崎大学  
公開講座  
のご案内

INFORMATION

長崎大学では、平成16年度においては下記の16講座を開講予定です。市民の皆様のご参加をお待ちしております。

なお、申込方法、申込期間等の詳細につきましては、順次、本学ホームページ(<http://www.nagasaki-u.ac.jp/>)、ポスター等でお知らせします。

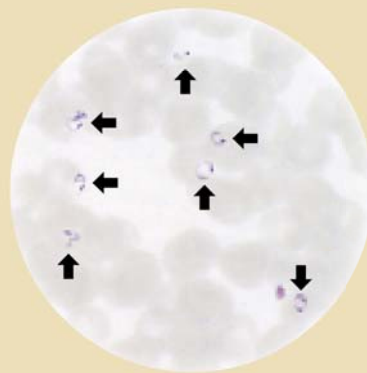
講座名	開催予定日	受講対象者・募集人数	受講料	連絡先 市外局番(095)
現代経営: 企業戦略とリスク・マネジメント	5月7日～6月18日	市民一般 30人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
人間形成の言語教育	5月21日～2月18日	市民一般 10人	8,200円	生涯学習教育研究センター 事務局 TEL.819-2234
現代社会と法	6月1日～7月20日	市民一般 30人	7,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
地域に根差した美術 VII	6月～9月	市民一般 50人	6,200円	教育学部総務係 TEL.819-2263
21世紀の経営を考える —意思決定のフロンティアへの招待—	6月12日～7月17日	市民一般 50人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
薬学講座—くすりの科学—	7月22日～9月16日	薬剤師 35人	5,200円	医歯薬学総合研究科薬学系 事務局総務係 TEL.819-2413
漁村講座	8月下旬～9月の間の 1日間	主に長崎県内の水産業・水産加工業 関係者 40人	5,200円	水産学部総務係 TEL.819-2793
構造物とテクノロジー —構造工学における最近の話題—	8月28日～9月18日	行政機関及び民間の構造技術者 30人	7,200円	工学部構造工学科事務局 TEL.819-2601
壱岐市の環境政策を議論する	9月1日～10月31日の間の 3日間	壱岐市民・市役所職員 30人	6,200円	環境科学部総務係 TEL.819-2713
遺伝学講座 II —遺伝について楽しく学ぼう—	9月11日	小学校教諭及び保護者 20人	無料	医歯薬学総合研究科 学術協力課 TEL.849-7195
マルチメディア活用入門 —デジカメ画像を加工しよう—	10月23日～10月30日	Windows/パソコンで日本語入力 できる人 20人	6,200円	総合情報処理センター TEL.819-2222
世界と日本経済動向—2004年秋	10月14日～11月25日	市民一般 30人	6,200円	経済学部総務係 TEL.820-6304
ウィークエンド・コンサートpart3	10月15日～10月29日	市民一般 20人	6,200円	教育学部(宮下研究室) TEL.819-2345
産業基盤施設の 維持管理技術講習会	10月15日～11月26日	一般技術者、構造物の維持管理に 関心のある市民・行政職員 40人	8,200円	工学部社会開発工学科事務局 TEL.819-2626
長崎唐人屋敷の変遷	10月23日～11月13日	市民一般 50人	7,200円	附属図書館(吉村) TEL.819-2192
歯科インプラントにおける外科手技	11月28日	歯科医師 12人	5,200円	医歯薬学総合研究科 学術協力課 TEL.849-7195

編集後記

4月1日から、国立大学法人長崎大学として新たにスタートしました。今回の特集は、長崎県知事と齋藤学長とのビッグ対談。法人化により、長崎大学はどのように変わるのか、地域に密着した大学としてどうあるべきかについて、トップ同士、自由に語っていただきました。お二人の熱き思いが紙面からほとぼりしているのが感じられると思います。

長崎大学は、研究面のみならず、教育面にも力を入れており、平成15年度「特色ある大学教育支援プログラム」として、2件採択されました。2件の採択は、長崎大学だけです。大学教育の改革とその取り組み方、教養教育と専門教育のあり方には、多くの皆様が高い関心をお持ちのことと思います。

好評の「明治ジャパネスク」はしばらくお休み、新たに「昭和ルネサンス」をスタートさせました。長崎大学が世界に誇る古写真は、幕末・明治期に限らず、近年のものにもすばらしい写真が数多くあります。シリーズとして定着させたいため、読者の皆様からのご意見をお待ちしております。



前号(第6号)10ページの写真に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

マラリア患者の血液検査で見つかったマラリア原虫。(矢印のリング状のもの)

TEL 095-819-2014 / FAX 095-819-2024  
E-mail : [www\\_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp)

■編集・発行◎長崎大学広報委員会(広報誌企画・編集専門委員会)  
■発行日◎2004年4月



古紙配合率70%再生紙を使用しています。

# CHOHO

## 第7号アンケート

読者の皆様のご意見・ご要望をもとに、より充実したCHOHOを目指します。大変お手数ですが以下のアンケートにお答え下さい。ご回答はFAX (095-819-2024) でお願ひします。

 長崎大学

◆年齢

歳

◆性別

男 ・ 女

① 今回よかったコーナーに✓をつけて下さい。(複数回答可)

- |  |  |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 【長崎大学法人化記念対談】大学の新時代へ挑む  | <input type="checkbox"/> 【教育の広場】語学教育 韓国語編    |
| <input type="checkbox"/> 【健康生活】花粉症               | <input type="checkbox"/> 【留学生のお国自慢】サウジアラビア   |
| <input type="checkbox"/> 【TOPICS】特色ある大学教育支援プログラム | <input type="checkbox"/> 【We Love Circle】能楽部 |
| <input type="checkbox"/> 【いいたか放題】菅 洋一 さん         | <input type="checkbox"/> 【インフォメーション】         |
| <input type="checkbox"/> 【古写真・昭和ルネサンス】公設中央市場     | 平成16年度長崎大学公開講座のご案内                           |

② 今回の内容はどうでしたか? ✓をつけて下さい。

やさしい  ふつう  少しむずかしい  むずかしい  わからない /  おもしろい  ふつう  つまらない

◎ご意見・ご感想をお書き下さい。

③ 今後読んでみたいテーマなどありましたらご記入下さい。

◎ご自由にお書き下さい。

④ CHOHOをどこでご覧になりましたか?

⑤ その他、大学に対するご意見・ご要望がありましたらお聞かせ下さい。

◎ご自由にお書き下さい。

ご協力ありがとうございました!

長崎大学総務部総務課広報室

〒852-8521 長崎市文教町1番14号 TEL 095-819-2014

E-mail : [www\\_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp](mailto:www_admin@ml.nagasaki-u.ac.jp)